

教育委員会「定例委員会」議事録

1. 日 時 2023 年 12 月 7 日(木) 14 時 00 分～17 時 30 分
2. 場 所 富山県経営者協会 研修室
3. 出席者 第Ⅰ部(定例委員会): 品川委員長以下 24 名 第Ⅱ部(勉強会): 井上副委員長以下 25 名
4. 内 容

第一部 『定例委員会』

1. 委員長挨拶

委員会につきましては今年度の振り返りと研究部会の報告、来年度の計画方針の具体的な提案、その後の勉強会はグループワークも挟み進めさせていただきます。今年一年、会員企業様から多数の受講生を派遣頂き感謝申し上げます。来年度も教育委員会の各種研修を充実して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

2. 幹事・委員交代(資料1)

幹事交代 富山地方鉄道(株) 総務部社員研修所所長 藤城 哲治 氏(前:有山 明彦 氏)

委員交代 ダイト(株) 総務人事部長 高安 大輔 氏(前: 総務人事部長 松村 克彦 氏)

(株)リッチェル 総務部総務・人事課課長 片岡 直也 氏(前:総務部人事課長 津田 洋亮 氏)

3. 2023 年度事業活動報告について (資料2・資料2-1 事務局説明)

[定例委員会]

- ・定例委員会…6 月日本ゼオン(株)高岡工場見学会では、人事・労務政策委員会と合同開催し 35 名の参加を得た。会社・工場の概要説明や新人育成とスマート工場を目指した取り組みについて説明を受けた後、2022 年 10 月に新設された統合生産センター(IPC)や場内プラント見学をした。8 月はオンライン勉強会「リーダーのための『心理的安全性』の高い職場のつくり方」と題し(一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏にオンラインにて登壇いただき、公募 0L13 名含め計 37 名の参加を得て会員サービスに繋がった。本日 12 月 7 日は上記勉強会 25 名の参加を頂いた。2024 年 2 月は企業見学会(十全化学(株)様)と併催する予定。
- ・幹事会…11 月 17 日に開催し 7 名の参加を頂き、2024 年度の事業活動計画について協議した。

[研究部会活動] (卯尾部会長説明)

- ・「従業員の離職防止およびエンゲージメント向上への対応」をテーマに活動した。各社の課題、取組みを共有し、各社の参考となる成果を報告書にまとめ報告した。

[講座・セミナー]

- ・階層別研修はコロナが 5 類に移行後、参加者数は定員以上で追加開催するなど会員サービスに繋がった。
- ・職能別研修では、概ね順調ではあるが、「購買管理実践セミナー」について、内容は一定の評価はあるが、参加者が集まらず集客に苦慮した。リニューアルした「営業力強化研修」は 20 名中 15 名の参加者ではあったが、評価が非常に高くなっている。「仕事の基本『報連相』セミナー」「コミュニケーション力向上セミナー」はニーズが高く、特に「仕事の基本『報連相』セミナー」は申込みが殺到し、急遽追加開催した。「会議の生産性を向上するビジネス・ファシリテーター養成講座」は昨年オンライン開催で、評価がよくなかったため、今年度リアル開催とした結果、評価が良くなった。その他研修については概ね順調であった。次年度も受講者アンケートの結果を反映しながら改善を加え実施したい。

4. 2024 年度事業活動計画(案)について (資料3・資料3-1・参考資料 事務局説明)

2024 年度 協会テーマ「人的資本経営による企業価値向上」・・・経営企画・IT 委員会にて選定

[定例委員会・幹事会]

- ・定例委員会の開催時期を 4 回(6 月, 8 月, 12 月, 2 月)とし、6 月, 2 月は企業見学会と併催し事務局案の 2 社を協議した。8, 12 月の活動内容は、事務局案として「人的資本としての人材マネジメント実践」と「ジョブ型シニア層による組織活性化とキャリア開発」をテーマにした勉強会を開催してはいかがかが協議した。
- ・幹事会は 11 月に開催し、次年度の事業活動計画を検討したい。

[研究部会活動]

- ・テーマ案「人的資本経営における人材マネジメント」について協議した。

[講座・セミナー]

- ・「新入社員合同研修」はコロナ前に戻し 1 回開催とする。
- ・「若手社員実践コース」は、会員ニーズが多いことから 2 回開催とする。
- ・「購買管理実践セミナー」は近年会員ニーズ減少により、隔年開催とする。

■決定事項

- ・[定例委員会・幹事会]、[研究部会活動]、[講座・セミナー] 事務局案で承認された。

第二部 『勉強会』

テーマ:「リーダーシップの勘違い ～エンゲージ・マネジメントの勘め～」

講 師: 株式会社プレビス 代表取締役 徳山 誠 氏

以上